

たちばなちょう

# 第一回 橋町なごや歴まちびとステーション事業 — 歴史と伝統「和紙との出会い」橋町 — 2015年11月28日(土) 10:00～15:30

そらがくじ

**崇覚寺** (国登録有形文化財建造物) 障壁画の見学・解説及び折り畳み茶室の組立て・解体の公開

かしわやかみてん

**柏彌紙店** 二階座敷、茶室等の見学

歴史的建造物相談会 同時開催

ご来場お待ち申し上げます



崇覚寺



柏彌紙店

先着50名様に  
歴まちくん  
パンケースプレゼント!!



歴まちくんとおとも  
歴まちくんは名古屋市歴史まち  
づくりのPRキャラクターです

東別院・西別院の朝市や、橋町界隈を散策しながら  
歴史に楽しく触れる企画展示を開催します。  
歴史的建造物の保存や活用のご相談に、  
建築の専門家「なごや歴まちびと」がお答えします。

受付場所：崇覚寺 名古屋市中区橋2丁目6-37  
柏彌紙店 名古屋市中区橋1丁目4-6

参加方法：事前申込不要（雨天決行）

主催：なごや歴まちびとの会

電話 052-753-8524

FAX 052-753-8581

# 第一回 橋町なごや歴まちびとステーション事業 — 歴史と伝統「和紙との出逢い」橋町 —

名古屋市中区橋町界隈は、江戸時代には「南寺町」と言われ、今でも寺院が密集している地域です。従って寺院に関する仏壇・仏具などの製造業者も、この地域に今でも多く残っています。

今回、私たち「なごや歴まちびとの会」では、この地域に残る伝統産業の一つである「和紙」に着目し、最近世界無形文化遺産にも登録されました和紙が、実際の建築の中でどの様に加工され使われているかを「崇覚寺」の障壁画修復の過程をご紹介します、ご覧いただけます。また、折り畳み茶室では、和紙の使われ方の多様性を感じる事ができるものと考えております。

和紙の解説は、江戸時代後期より和紙の商いを生業とされている「柏彌紙店」さまにお願いしております。この企画を通じて現代日本に根付く伝統文化の一端を感じていただける場を設ける運びとなりました。多くの市民の皆様のご来場を、会員一同お待ちしております。



## タイムスケジュール

**崇覚寺・柏彌紙店 自由見学** (柏彌紙店は外部のみ)  
10時～15時30分

## 崇覚寺イベント

崇覚寺の解説  
本金彩色障壁画修復工事の解説  
折り畳み茶室の解説

第1回 10時30分～11時  
第2回 14時～14時30分

名古屋市内の茶室紹介 (パネル展示)

## 柏彌紙店イベント

和紙についての講話  
柏彌紙店2階の茶室・座敷の見学と解説

第1回 11時30分～12時  
第2回 15時～15時30分

(各回最大20名程度)

## 歴史的建造物相談会

歴史的建造物の所有者・利用者の方で、保存や活用についてのご相談に「なごや歴まちびとの会」がお答えします。

## なごや歴まちびとの会とは？

名古屋歴史的建造物保存活用推進員 (なごや歴まちびと) による活動団体で、名古屋市及び名古屋まちづくり公社にご相談のあった歴史的建造物に対して、調査及び、保存・活用のための補修、改修、活用方法などについてアドバイスを行っています。

## お問合せ先

電話 090-2574-5106 (野村まで)  
FAX 052-753-8581  
E-mail なごや歴まちびとの会 事務局  
rekimachibito@gmail.com

折り畳み茶室 「御席屏風」復刻

旧尾張藩第14代藩主徳川慶勝公由来の「御席屏風」にならい想定復刻。本物は徳川美術館、並びに慶栄寺 (名古屋市中区那古野) に現存。

至 大須観音駅  
大須  
地下鉄 鶴舞線  
上前津駅  
柏彌紙店  
白置神社  
地下鉄 名城線  
崇覚寺  
東別院  
古渡町  
東別院駅

アクセス  
崇覚寺 名古屋市中区橋2丁目6-37  
地下鉄：名城線 東別院 駅下車 4番出口より西へ徒歩5分  
市バス：東別院前 バス停下車 西へ徒歩5分  
柏彌紙店 名古屋市中区橋1丁目4-6  
地下鉄：名城線 東別院 駅下車 4番出口より北西へ徒歩10分  
市バス：東別院前 バス停下車 北西へ徒歩10分  
※会場へは公共交通機関をご利用ください。

